



# 花巻市少年センターだより

令和4年  
7月15日  
発行

## 7月～8月は「青少年の非行・被害防止県民運動」の期間です

内閣府では、毎年7月を「青少年の非行・被害防止全国強化月間」とし、この期間、国民の理解を深め、青少年の非行・被害防止について、関係機関・団体が地域住民と協力・連携してさまざまな取り組みを集中的に実施しています。

### ◆令和4年度 全国最重点課題及び重点課題◆



#### ・最重点課題

ペアレンタルコントロール等によるインターネット利用に係る子どもの犯罪被害等の防止  
ペアレンタルコントロールとは、子どもの情報通信機器”タブレットやスマートフォン、ゲーム機などの利用状況を保護者が適切に管理し制限を設けることができる機能です。  
《具体的》

子どもがゲームなどの過剰な利用を抑制し、うっかり有害サイトにアクセスしたり、誘導に従って有料コンテンツを購入することで、子どもが知らないうちに高額な利用料金を請求されたり、犯罪やトラブルに巻き込まれたりする事態を未然に防ぐ仕組みになっています。

#### ・重点課題1 有害環境への適切な対応

有害図書類等の実態調査やコンビニエンスストア等への調査

#### ・重点課題2 薬物乱用対策の推進

危険ドラッグ等の危険性や有害性に関する正しい知識の普及を推進する

#### ・重点課題3 不良行為及び初発型非行（犯罪）等の防止

街頭補導活動の強化、非行防止教室の取組など

#### ・重点課題4 再非行（犯罪）の防止

少年の問題に応じて関係機関が連携し、少年を包括的に支える体制づくり

#### ・重点課題5 重大ないじめ・暴力行為等の問題行為への対応

相談窓口における対応の充実

◇岩手県でもこの月間に呼応し、7月から8月までの2カ月間を「青少年の非行・被害防止県民運動」の実施期間と定め、各種事業を行うこととしております。

◇花巻市少年センターでは、期間中、少年の健全育成と非行の未然防止を目的に、少年補導委員86名が街頭補導活動（巡回）や意識的に子ども達に声をかける取組みを行います。少年補導委員は活動の際、緑の腕章、オレンジ色のベストを着用しています。

### ◆地域の子どもを育てる愛の一声運動実施中◆

この運動は、地域の少年たちの安全を守り、健やかに成長するための環境を整えるために取り組んでいるもので、『おはようございます』から始まり『気をつけて帰ってね』『今晚は』など、日常生活の中で、意識的に子どもに声をかける運動です。

**地域やご家庭で子どもたちの見守りをお願いします！**



**スマートフォンなどの利用に際しては、家庭でしっかりルールを決めましょう。**

新型コロナウイルス感染防止の影響で、子ども達は多くの時間を家庭内で過ごすことになり、これまで以上にネット・ゲーム・動画利用時間が大幅に増えることで、有害情報や危険なサイトに触れたことをきっかけとして、犯罪被害に巻き込まれるケースやゲームをやめられないなど、依存症が疑われる子どもが増えています。

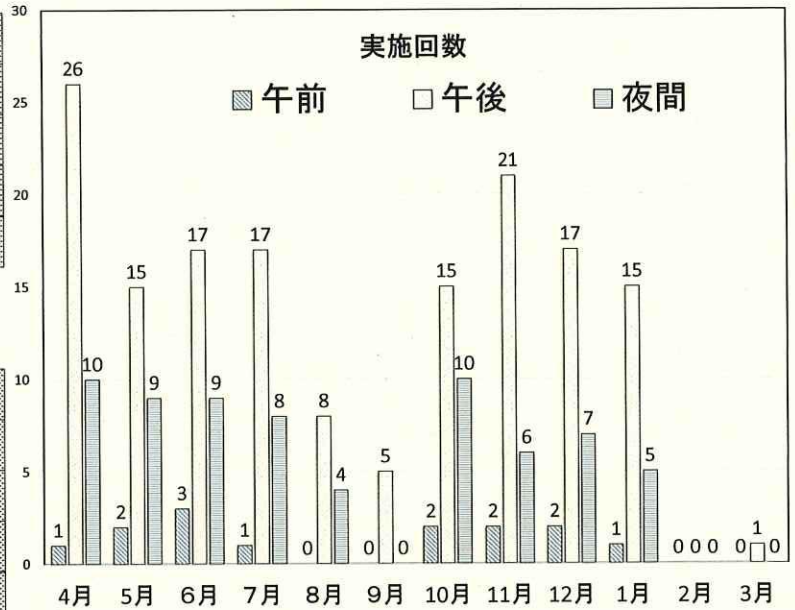
子どもの成長に応じて定期的に家族で話し合いルール等を見直すことが大切です。



# 令和3年度 少年センター活動状況

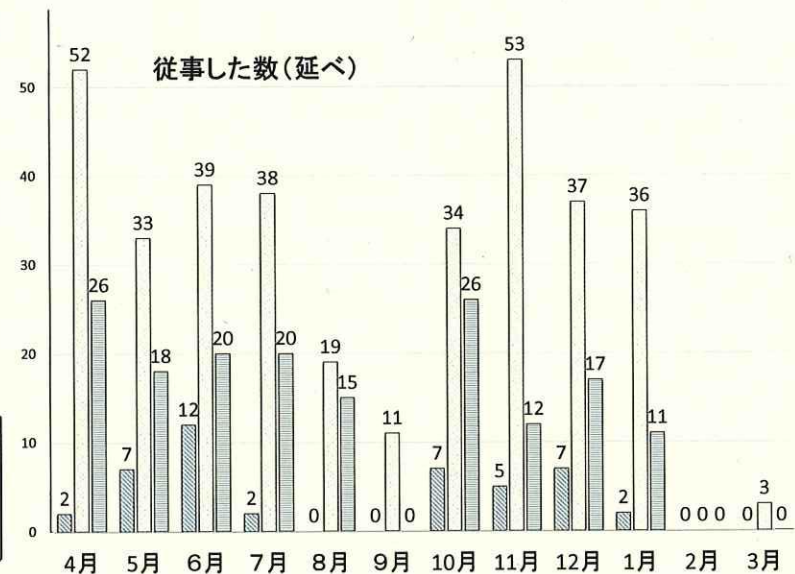
## 実施回数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
午前	1	2	3	1	0	0	2	2	2	1	0	0
午後	26	15	17	17	8	5	15	21	17	15	0	1
夜間	10	9	9	8	4	0	10	6	7	5	0	0
合計	37	26	29	26	12	5	27	29	26	21	0	1



## 少年補導委員従事数(延べ)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
午前	2	7	12	2	0	0	7	5	7	2	0	0
午後	52	33	39	38	19	11	34	53	37	36	0	3
夜間	26	18	20	20	15	0	26	12	17	11	0	0
合計	80	58	71	60	34	11	67	70	61	49	0	3



※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、8月～9月は活動を「自粛」しました。R4年2月～3月は活動を「中止」しました。

### ★ 環境点検活動

- ・カラオケ店舗の協力により店内の巡回
- ・不健全図書等自動販売機の設置状況調査



### ★ 子ども安全対策(花巻警察署と合同)

- ・不審者(声かけ事案)が発生した場所を(公園や学校周辺)を巡回

### 令和3年度

花巻市内の不審者情報 発生数 11件

※数は花巻警察署に寄せられた情報です。

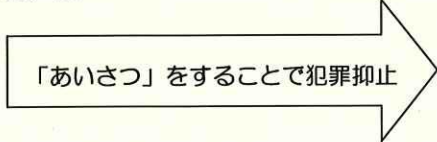
### ●地域で『ながら見守り』について

地域の中でより多くの方が「ながら見守り」を意識することで、子ども達の安心・安全につながります。

#### ■取組み 「気軽に」「気長に」「危険なく」

- 例
- ・犬の散歩をしながら見守る
  - ・ウォーキングをしながら見守る
  - ・農作業をしながら見守る

◇ ながら見守りは「あいさつ」から



地域の大人が子ども達にあいさつで声かけをすることで、子ども達は「地域の人に守られている」という意識が持てるのと同時に「あいさつ」ができる子になるのではないのでしょうか。

《不審者を目撃したら、最寄りの交番や駐在所、花巻警察署に通報をお願いします》

### 《発行》

花巻市少年センター  
(市民生活総合相談  
セツ内)

電話 41-3552  
(直通)

FAX 41-1299

1 花巻市少年センターでは、少年に関する相談を受け付けております。

2 出前講座はいかがですか? ご利用ください!

- ・市少年センターでは、インターネットやスマートフォンの利便性や落とし穴などについてわかりやすく説明いたします。開催は無料です。

問合せ先 花巻市少年センター 電話 41-3552

- ・青少年活動交流センター(公) 岩手県青少年育成県民会議

盛岡市盛岡駅西通1-7-1 アイーナ8F 電話 019-606-1763

子どものネット利用についての研修会等に講師を派遣しています。

謝金は不要。旅費交通は依頼者負担になります。

